

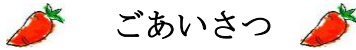
おひさま通信



第7号

2011年4月
発行：NPO法人
おひさま生活塾

▲官舎玄関の桜



ごあいさつ



理事長 田中紀代美

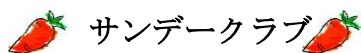
3月11日東日本巨大地震がまるで映画を見ているような光景でテレビに映し出されました。毎日毎日一日中被災地の様子などが報道され、思わず目頭が熱くなり心も痛みました。体育館などに収容されている様子を見ると、私たちの子がどのようにしてその中で生活できるのか、想像の枠を超えていました。被災地にもきっとしょうがいのある子はいると思いますが……。日々過ぎて行く困難な苦しい生活の中で、被災者同士の助け合い・協力の力(精神面も加えて)は本当に底力だと思います。私たちも日常的に地域での支えあいがあると、随分と生活しやすくなると思います。被災地が一日も早く復旧出来ることを祈るばかりです。

長期休暇中、家の中での生活を強いられ仲間あそびが出来なかった在宅の子どもたちと関わっていた10年前からすると、しょうがいのある子ども達も少しは地域で暮らしやすくなってきてでしょうか。(発達障害などがいろんなところで取り上げられるようになり、少しずつ認知と関心がもたれるようになった環境の変化なのか)

わが子が卒業して6年も経つと、「おひさまクラブ」でしか会えないという子がたくさんいます。確実にみんな成長し一步一步卒業と同時に社会参加に近づいてきています。私たちが出来ることは、「おひさま」のなかでたくさん感動をしてもらえるようなプログラムを考えていくことかなと思っています。「おひさま」のこどもたちはとにかく慣性で続けていくことが好きですが、豊かな経験というのはとても大切です。

放課後や日中の支援を実施する施設も増え、今私たちのNPOの必要性はどうなのか、またみんなが何を求めているのかを考え直さなければならない折り返し地点に来ているのかなと思います。

そこで私たちNPOの紹介を兼ねみなさんのご意見を反映し、よりよい方向にもっていきたいと思いホームページを開設することになりました。是非おひさま生活塾のホームページ(<http://ohisama-seikatujiyuku.jimdo.com/>)に入ってみてください。



サンデークラブ

実行委員 白石洋子

余暇活動サンデークラブは月1回の活動ですが、ボランティアさん達と七夕・ハロウィン・芋掘り・クリスマスコンサートなど季節の行事をしたり、工作・リズム遊びなどを楽しく行っています。少人数なので家庭的な雰囲気でお母さん方と情報交換したり、悩みや愚痴などを聞いてもらったりもしています。

わが子は卒業して5年になりますが、在校生と関わる事がなくなった今、とても楽しみに参加しています。子どもたちの笑顔パワーで私も元気をもらっています。

どうぞお気軽に参加してみてください。





◆ 2011 年度 予定表 ◆

4月17日(第3)	10月16日(第3)
5月15日(第3)	11月20日(第3)
6月12日	12月18日(第3)
7月10日	1月15日(第3)
8月21日(第3)	2月19日(第3)
9月11日	3月18日(第3)

🍷 宇部総合支援学校 おひさまクラブ 🍷



実行委員 一同

昨年に続いて今年も猛暑の夏休みでした。スタッフとして最初から最後まで子どもたちやボランティアさん達が熱射病にならないかと心配でした。(なかには一生懸命さのあまり、具合の悪くなられたボランティアさんもいらっしゃいました。)

今回は8月に入っての始まりだったため、学校のプールが第1回目しか利用できなかったのも子どもたちが少しかわいそうかなと思いましたが、大型ビニールプールで結構楽しんで遊んでいました。今年は特にボランティアさん達が全身びしょびしょになって子ども達と関わってくださり、感謝感謝!!子ども達も調子に乗りすぎ、スタッフに注意されるほどフィーバーしていました。



今年の特徴として看護婦さんや理学療法士さんのたまごがたくさんボランティアとして参加されたことです。私たち実行委員としても安心でき、頼りになりました。医療担当者が不在の日には学生看護師さんに診てもらい、子ども達も嬉しそうでした。

いろんな立場の方々が係わっていただくと理解も広がっていただけるのかなと思います。今年も期待!!

こんな光景もおひさまクラブならではの一場面かなと思います。きっと子ども達の思い出に残ることでしょう。



川上おひさまクラブ・・・この6年をふりかえって 🍷



川上おひさまクラブ事務局 田中文代

夏休み中の障害児のための学童保育の場が宇部養護学校(当時)だけでは足りないので、市内にもう一か所、新たな拠点を、ということで川上小学校に新しい「おひさまクラブ」ができて、もう6

年がたちました。発足に奔走された久保田后子市長（当時・県議）が昨年、実施の様子を見学に来られましたが、初年度、小学校のプールの使用許可が降りなかったところを、地元の有志の方が子どもたちのために自前でプールを作って下さったことを思い出され、現在の「川上おひさま」隆盛に感無量のご様子でした。

川上おひさまクラブでは午前中はプール遊び、午後は体育館内を主とした療育プログラムを日替わりで組んでいます。この6年間の間、午後の療育プログラムにはいろいろなジャンルの方にリーダーとしてご参加頂きました。去年はピアノとチェロのコンサート、調理室を使っのクレープ作り、NHKや新聞社も取材に来られた、交通局まで路線バスで移動しての「バス乗り方教室」などなど。子どもたちもボランティアさんも、私たち運営スタッフも毎回のプログラムにわくわくどきどき



！です。市内の各施設も近年は日中一時支援事業をとり扱うところが増えてきました。が、子どもの様子に合わせて、いろいろな選択肢があるのは、ありがたいことです。

おひさまクラブにはおひさまクラブにしか無い地域の受け皿としての良さがある、と私は自負しています。

今年も懐かしい顔、新しい顔、いろいろな方の参加をお待ちしています。



🍷 くつろぎの場所 🍷

にこにこクラブ開所当時は、中学生が1名だけで後は小学生でした。利用者の入れ替わりがありましたが、小さかった子どもたちが、みんな私の背を越えていき、成長の早さを感じます。

学校が終わると重い鞆と荷物を自分で持ち、全員が揃うのを渡り廊下で待ってから、雨の日も歩いて下校します。

制服を着替えて、みんなでおやつにします。

余暇の過ごし方は様々ですが、友達同士が一緒に遊ぶ姿もみられるようになりました。歌って踊って元気よく過ごす人、静かに過ごしたい人と好みは異なりますが、集団の中でしか学べないことを、それぞれ習得しているようです。感受性豊かな子どもたちが、少しでも寛ぐことができる居場所づくりを心掛けていきたいと思ひます。



にこにこクラブ 秋里清美



■2010年度 活動報告■

2010年4月～2011年3月 サンデークラブ

- 開催場所：宇部総合支援学校
- 開催日：毎月第2日曜日



2010年7月～8月 おひさまクラブ

- 開催場所：宇部総合支援学校・川上小学校
- 開催日数：宇部総合支援学校 8日間・川上小学校 6日間

2010年4月～2011年3月 にこにこクラブ

- 開催場所：宇部総合支援学校校長官舎
- 開催日：土・日以外毎日(年末年始を除く)

2010年4月

～2011年3月 障害児を支えるネットワーク協議会 (毎月1回)

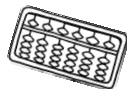
4月 「おひさま生活塾」総会

6月～7月 ボランティア養成講座 5回
社会福祉協議会 共催

12月 ボランティア養成講座 in 藤山 6回

～2011年1月 (障害児を支えるネットワーク協議会)

■2010年度 決算収支■



収入 4, 273, 239円 支出 4, 407, 084円 (3/31 現在)

編集後記

会員の皆さんの熱意に支えられて、NPO法人おひさま生活塾は10歳になりました。会員の皆さんの要望を反映しながら、活動初期の目的は達成できたのでしょうか？子ども達の自立に向けて、それぞれの活動の内容を充実させていくために、これから何をすればよいのか、皆さんの知恵をお寄せください。今年は有間先生のおかげでホームページも開始することができました。楽しい活動内容や意見などをお寄せください。にこにこカフェもどうぞご利用ください。